

# しんめいばら

回 覧

第 161 号  
2018.10.20

## 定期整備!

十月十四日(日)雨模様でしたが、会員十二名、子供会親子六名の参加により、定期整備を行いました。台風その他の原因により、例年になく公園一面に積もった落ち葉の収集、苗の植付けを控えた花壇の土作りなどを行い、落ち葉は昨夜から降り続けた雨水を含み重量がかさみ大変な作業となりましたが、子供達も熊手を使っての作業に次第に慣れ、飽きることなく大量の落ち葉を収集してくれました。円形花壇には新しい土や腐葉土、肥料が入り、来月の植栽準備ができました。



土に栄養を加え準備万端!



今日の枯葉は重いね!

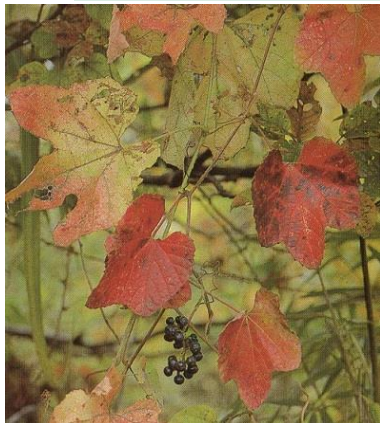


落ち葉の多さにびっくり!

## 豆知識!

『ぶどう(葡萄)』

ここ数年、ぶどう狩りは市内で済ませている。福田ヶ谷の〇さんのぶどう園です。この周辺でもぶどうを作る農家は多くないようです。もう三十年も栽培歴があるとのこと。ピオーネ、マスカット、巨峰など客の好みに合うように品種をそろえています。市内でぶどう狩りができるのはありがたい。ところで、現在食用として生産されるぶどうは、ヨーロッパ、北米から渡来したものです。日本にもヤマブドウ(山葡萄)、エビツル(葡萄蔓)の二種が自生しています。エビツルは、蝦蟇とも書きますが本来の意味は、葉の色が葡萄色(えびいろ)という意味です。動物のエビではありません。野原や空き地には、ノブドウ(野葡萄)が身近か。実は美しい青色ですが、ぶどうの仲間ではなく、食べられません。

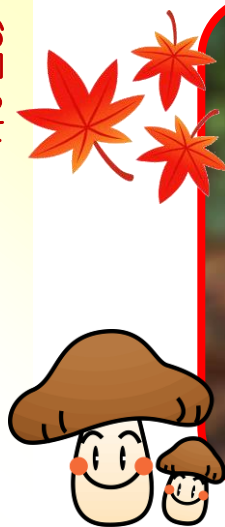


葉がえび色になるエビツル(図鑑より)

## 今日の公園!



台風通過後に残った一輪!



## お知らせ!

- 十一月の公園整備は四日(日)で、花苗植栽、球根植え付けなどの作業を行いますのでご参加下さい。
- 十一月の回収、ビン・缶は二十七日(火)、古紙は二十五日(日)です。
- 町内会の回収活動にご協力下さい。
- 高松神明原公園愛護会は現在二十五名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。町内会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・一三七五一八一 山本まで